



第2513回例会（16／17年度第44回）
平成29年6月2日（金）

※ 本日は英語例会を開催いたしました。

■ **点鐘並びに開会宣言** ～鈴木 伸一 会長

■ **斉唱** ～ソングリーダー 佐保田 實 会員

国歌「君が代」R ソング「R-O-T-A-R-Y」

■ **お客様紹介** ～親睦活動委員会 藤田 茂樹 副委員長

井川 恵麻 様 （ゲストスピーカー）

近藤 一美 様 （横浜ベイ RC 会長）

岩崎 高広 様 （横浜ベイ RC）

前田 平俊 様 （横浜ベイ RC）

沼田 尚晃 様 （横浜ベイ RC）

齋藤 泰司 様 （横浜ベイ RC）

杉本 勝弘 様 （横浜ベイ RC）

枝村 昭子 様 （横浜ベイ RC 事務局）

周 東博 様 （米山奨学生）

■ **来賓挨拶** 近藤 一美 横浜ベイ RC 会長

川崎西 RC の皆様にごよう
な暖かい歓迎をしていただき
ありがとうございます。本年度が
始まる時に私は仲間の会員と
他のクラブから学び、そこで友
達を作るためにメイクアップツ



アールを計画しました。今日は6回目のメイクアップツアーで川崎西 RC が高良ガバナーのホームクラブということとはとても名誉に思います。私の今年のテーマは「ロータリー愛が広がるおもてなし」です。私はロータリーの愛を私のクラブの仲間の会員に、他クラブのロータリアンに、そしてゲストやビジターに、おもてなしの心で上げたいと願っています。今日、皆様からこのような歓迎をいただいて皆様と強い友情を作ることができて大変幸せです。ありがと

うございました。

■ **会長報告** ～鈴木 伸一 会長

①川崎中原 RC 創立30周年記念式典お礼のメッセージをいただきました。先日はご多忙の中、川崎中原 RC30周年記念式典にご臨席を賜り、心より厚く御礼申し上げます。今後は更なる発展を目指し、会員一同努力して参る所存です。今後ともご指導ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い致します。

②訃報です。去る5月27日。筒井会員の奥様 圭子様逝去されました。享年76歳です。謹んで哀悼の意を捧げます。

通夜 6月6日（火）午後6:00～7:00

告別式 6月7日（水）午前10:00～11:00

場所 かわさき北部斎苑 第一式場

■ **幹事報告** ～棚部 哲男 幹事 会報裏面をご覧ください

■ **各委員会報告**

□ **出席委員会**

本日	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2513回	72名	68名	62名	6名	91.2%
前々回修正		メキヤップ 1名		17名	74.6%

□ **米山奨学金授与**

～鈴木 伸一 会長

～周 東博 君

□ **雑誌委員会** ～原 保男 委員長

・横 P03～ RI 会長メッセージです。

・横 P16～ ロータリー財団100周年を祝う

・横 P46～ エバンストン便り

・縦 P21～ 俳壇、歌壇、柳壇に、吉田 恵一会員の作品が掲載されています。



■ 卓話 「なるほど英会話術！」～井川 恵麻 様

こんにちは。皆さん。今日は「なるほど英会話術！」ということで、皆さんに、少しビジネスシーンで使っていただけの英会話、皆さんもすでに海外に行かれることも多いでしょうし、海外の方とビジネスをされることも多いと思いますので、知っていることもたくさんあるかとは思いますが、少しの間お付き合いいただければと思います。



それでは、スマートに見えるビジネスシーンでの英会話術ということで、少しやっていきたいと思います。まずはビジネスマナーですが、郷に入っては郷に従え。When in Rome, do as the Romans do ということで、海外では色々な宗教、歴史的背景、また階級、習慣、そういったものが各国で違います。その国の習慣、歴史的背景、宗教ですか、そういったものをある程度確認した上で、ビジネスの相手とお付き合いするのが一番よろしいかと思えます。まず一つ、日本人がなかなかできない相手の目を見てしっかりと握手するということですね。目を見るということは、なかなか日本人には少しやりづらいことなのかなと思います。もし相手の目を見て握手をしづらかったら、目と目の間のこの額のあたり、この辺を見るといいかなと思っています。握手は、握手の加減で、このミーティングにどのぐらいの気合いが入っているのかというのがある程度分かります。しっかり握られるときは、よし今日はやるぞ、という感じにもなりますし、なんとなくダラーンと握手されると今日はどうだろうとなってしまいますので、こちらからもしっかりと握手をして、目を見て、今日はよろしくお願ひしますねという気持ちを伝えるといいと思います。

挨拶で、最初に皆さん、英語を中学校で習われた時に、My name is Ema.と紹介するように教えられていると思いますが、ネイティブのほとんどの人は、I am Ema.私の名前はではなく、ほとんどの人は「私は恵麻です」と言います。ぜひ、このI'm Ema.と言えるようになると非常に簡単なでいいと思います。そして、挨拶をする時は、単純に、私は恵麻です、I'm Ema.と言うだけではなく、必ずHow are you? と相手の気持ちを聞くことを忘れないでください。そして、Thank you for your time. 今日、時間をつくってくださってありがとうございます。という感謝の気持ちも必ず伝えます。そして、I'm glad to see you again. 二回目以降であればagainです。最初であれば、I'm glad to see you today. 今日会えてとても嬉しいわという気持ち

も必ず一緒に伝えるようにしてください。これは、こういったことを最初に伝えることで、その場が非常に和みます。そして親近感、信頼感が生まれますので、こういった単純な挨拶を忘れないようにしていただきたいと思います。

皆さん、英語に丁寧語というのがあると思う方、いらっしゃいますか。けっこう皆さんご存知ですね。多くの方は、英語には丁寧語がないのではないかとされているかと思いたんですが、皆さん流石ですね。あります。一つ簡単な例をあげますと、Would you何かしていただきたい時ですね。していただけますか。というときに、Would you、Could you を使うと非常に効果的です。Would you の場合は相手の意志があるかどうかということを確認しながら、相手の断る自由度というのを少し狭めます。ですので、して欲しいな、イエスの答えが欲しいなというような時には、Would you と使うといいと思います。そして、Could you というのはできますかと聞きますので、可能かどうか、そこにはyes, no の選択肢を相手を持っているという時に使います。

日本人が陥りやすいのは、できるだけ日本語をそのまま英語に訳そうとするのですが、頭の中で、何の言葉を、いつ、どうやって使ってしゃべったらいいのかというのが分からなくなって、パニックになってしまうんですね。一番いいのが、3つの言葉でしゃべろうとしてください。一番簡単で、一番伝わりやすく、間違いがない方法です。これは誰にでも多分できます。まず主語、動詞、目的語この三つだけでいいです。私もビジネスをする時、メールを書くとき、海外の人と接するとき、会話をするときはできるだけ簡単に、しかも短くということを心がけています。主語というのは英語にとって非常に大切です。誰が、何をしているのか。私なのかあなたなのか。それともここにいるみんななのか。それとも他の誰なのか、何かなのか。それが分からないと言葉がなかなか通じません。だから、必ず主語をまず持ってくる。ということ覚えておいてください。そして次に動詞ですね。英語には、現在、過去、未来とあるわけですね。自分が時間軸の中でどの場面にいるのか。今なのか、過去なのか、それとも未来なのかということ、きちんと表現する必要があります。でも、わからなかったら現在形で言ってみるのが一番無難です。そして、最後に目的語ですね。これも皆さんが中学校で習ったThis is a pen.まさにこれですね。これはペンですという。ペンが目的語なわけですね。この3つでしゃべるということをまずは覚えて欲しいと思います。

そろそろお時間ですね。では、ありがとうございました。